

2021 年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2022年 3月 31日
研究・研修課題名	植込み型心臓デバイス認定士の取得
研究・研修組織名(所属)	植込み型心臓デバイス認定士の取得 (MEセンター)
研究・研修責任者名(所属)	郷原 茜 (MEセンター)
研究・研修実施者名(所属)	郷原 茜、古谷 昭人

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input checked="" type="checkbox"/> その他の成果 (試験を受けるための講習会受講)
該当者名(所属)	郷原 茜、古谷 昭人 (MEセンター)
学会名(会期・場所)、認定名等	植込み型心臓デバイス認定士
演題名・認証交付元等	不整脈心電図学会
取得日・認定期間等	
診療報酬加算の有・無	<input type="checkbox"/> 加算有 () <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容**①目的**

「植込み型心臓デバイス認定士」の取得を通して、植込み型心臓デバイスに特化し、患者教育も含めた管理を学ぶ。

また、植込み型心臓電気デバイスの高性能化は発展も早く、日常の臨床においてプロフェッショナルとしてのサポートは不可欠であり、患者や医療スタッフに対する植込み型心臓デバイスの説明や指導を行う必要があるため。

②方法

指定講習会を受講後、認定試験を受験予定であったが、COVID-19 のため県外渡航することが出来ず試験を受けに行くことが出来なかった。

①指定講習会 e-ラーニング

日時：7月16日(金)～8月16日(月)

②認定試験

日時：11月21日(日) 場所：東京都内 (コロナ禍のため受験せず)

③成果

今回の植込み型心臓デバイス認定士の資格取得することは叶わなかったが、講習会の際に習得した内容を用いてデバイスの植え込みを初め、退院後のペースメーカー外来、患者さんに対する遠隔モニタリングの説明等で患者に寄り添った対応を行うことが出来た。また、デバイス留置時のトラブルシューティングや注意する点、遠隔モニタリングや外来のデバイスチェック時に起こりやすいトラブルの内容やその対応について座学で学ぶ内容から応用まで学ぶことが出来た。

ペースメーカーの遠隔モニタリング加算が新しく算定され、知識を身に付け、患者指導ができる臨床工学技士が遠隔モニタリングに携わり正しい指導を行うことにより、患者さんの安全面、診療報酬の面で大きく貢献することができると考える。